

## ①第三者評価機関名

合同会社ハレノヒ
----------

## ②事業者情報

名称：	にじの家	種別：	施設入所支援
代表者氏名：	菊池崇臣	定員(利用人数)：	40 名
所在地：	〒 350-0002 埼玉県川越市古谷本郷992	TEL	049-236-0666

## ③評価実施期間

令和 7年 9月 1日(契約日) ~ 令和 8年 1月 28日(評価結果確定日)
--

## ④総評

## 特に評価の高い点

◇法人理念の「RESPECT」は職員への浸透度が非常に高く、実践に向けた取り組みが行われている  
職員アンケートでも全体の95%以上が法人理念を理解しており、浸透度が非常に高い。また、理念や基本方針は毎年、事業計画書の冒頭に記載され、各部署に配布されており、キャッチフレーズである”RESPECT”は職員個々の名刺にも印刷されているなど、さらなる浸透に向けた取り組みが行われている。RESPECTには、「大切に思う」「理解する」「感謝する」「尊敬する」「思いやる」など、様々な意味があり、事業所及び職員は、サービス利用者やその家族にに対してだけでなく、地域住民や同僚に対してもRESPECTの姿勢を持つよう日々体现している。

◇利用者の意思決定支援に対して、強い課題意識を持って日々の支援に取り組んでいる  
事業所では、利用者の意思決定支援を最大の課題として捉えており、その前段階に当たる意思形成支援や意思表示支援についても課題として日々の支援に取り組んでいる。日常生活の中で、利用者の意思表示や小さなサイン(意思表示)を見逃さない支援を心がけている。

◇法人独自の制度を構築し、職員の多様な働き方や柔軟な働き方を支援している  
法人独自の「ウーマノミクス制度」の構築など、職員の働きやすさや多様な働き方を支援する取り組みを展開している。

## 特にコメントを要する点

◆利用者の状況の変化に合わせた建物設備の改修や支援技術の向上が期待される  
建築から20年を超えているや利用者の高齢化もあり、既存の設備では対応が難しいケースも散見されている。計画的な設備改修や、介護技術の更なる習得や向上が課題となる。

◆記録の効率化や省力化の検討が期待される  
記録は、手書き記録とPC入力を状況に応じて使い分け、Excelを活用した独自フォーマットで運用しているが、管理体制や作成については手書き、PC入力重複している部分もあり、効率化や省力化が期待される。

## ⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

評価結果に関しましては、当法人の理念として掲げている「RESPECT」について、職員への浸透度が高いという結果を頂いておりますが、この結果から、にじの家のみならず、多くの法人職員が同じ思いを持っていてくれるのだと感じることができましたので、法人にとって大きな収穫です。引き続き同じ方向を向いて実践に取り組んでまいりたいと思います。  
一方、職員の業務の省力化という視点では、記録のあり方など、まだまだ改善の余地があることのご指摘を頂きましたので、今後、より効率的で効果的なあり方を検討してまいりたいと思います。

## ⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり